

からいもいっぱい表彰式

からいもフェスティバル表彰式

昨年11月25日、からいもフェスティバル絵手紙コンテスト・珍からいもコンテストの表彰式が町交流会館で行われました。コンテストには珍しい色・形の珍からいもや、1,000点以上の絵手紙の応募がありました。審査員的那須教育長は「からいものほっこり温かい雰囲気伝わってきます」と講評を述べました。



学生の部の絵手紙は町内各所で展示予定です

ビジターセンターに軽トラ朝市がやってきた

駅南軽トラ市

昨年11月25日、駅南軽トラ市(主催：大津町商工会、共催：JA菊池大津中央支所)が町ビジターセンター駐車場と肥後大津駅南ロータリーで開催されました。当日は、JA菊池大津中央支所のとれたて市場や畜産農協、地元飲食店など16団体が出店しました。今後も、町内各地の要望に応じて出張形式で軽トラ市を開催する予定です。



快晴の中、地元の農産物などを求めて多くの人々が来場しました

統計調査への協力をたたえて

農林水産大臣から感謝状を贈呈

昨年10月18日、「統計の日」を記念して農林水産統計調査に貢献した人に農林水産大臣から感謝状が贈られ、農業経営統計調査に永年協力した大田黒裕樹さん(吹田)が感謝状を受け取りました。「統計の日」は、統計の重要性について皆さんに関心と理解を持ってもらい、一層の協力を推進することを目的に設けられたものです。



感謝状を贈られた大田黒さん

往年のヒットソングを披露

文化ホール事業「幸せはほらそこに…」コンサート

昨年11月11日、文化ホール事業である「幸せはほらそこに…」コンサートが町文化ホールで行われ、大津町在住で元H₂Oの中沢けんじさん、シンガーソングライターの原田真二さん、小坂明子さんが出演しました。昨年2月に引き続き2回目となる今回も会場は満員となり、懐かしの名曲に会場からは多くの拍手が起こりました。



出演者も観客も笑顔溢れるコンサートでした

歌と落語で復興支援

「第2回三遊亭好太郎チャリティー寄席」

昨年12月2日、「第2回三遊亭好太郎チャリティー寄席」が町老人福祉センターで行われました。これはうたたね会が主催したもので、大津町出身の噺家の三遊亭好太郎さんによる落語や肥後藤声会の藤本馨月さんによる民謡などが披露されました。当日は義援金を受け付け、集まった義援金123,251円は全額寄付されました。

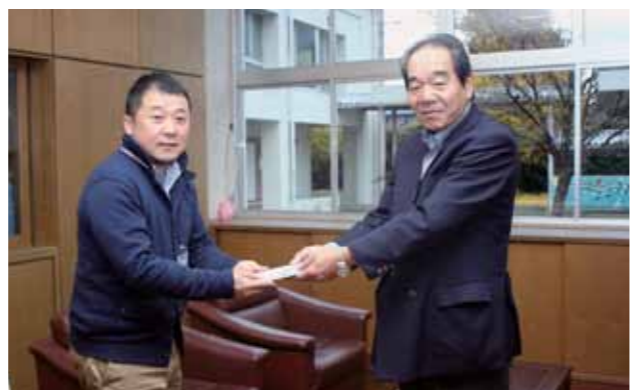


集まった義援金は赤十字社を通じて東日本大震災と九州北部豪雨義援金として寄付されました

これまでお世話になったお礼を

「あおぞら会」が大津小学校に図書券を贈呈

昨年11月26日、大津小学校PTA三役のOBでつくる「あおぞら会」の緒方敏夫会長が、大津小学校PTAに5万円分の図書券を贈りました。これは、昨年11月に行われたふれあい祭でのバザーの収益金で、「これまでお世話になったお礼に」と贈られたものです。図書券は、大津小学校と来年度開校の美咲野小学校の学校図書購入に使われます。



大津小学校PTA会長の坂本さん(左)とあおぞら会会長の緒方さん(右)

国や県の「エネルギー担当課長」と意見交換

「新エネルギー政策」講演会

昨年11月29日、オークスプラザで「新エネルギー政策」講演会が行われました。これは町の経済産業省への職員派遣が縁で実現したもので、国および県のエネルギー担当課長が講演、エネルギー問題に関心の高い住民など約40人が参加しました。意見交換会ではエネルギーの地産地消のあり方など、参加者の質問に講師が的確に答えていました。



経済産業省・村上敬亮新エネルギー対策課長の講演を熱心に聴く参加者

「食」と「運動」で元気づくり

大津町健康推進大会

大津町健康推進大会を、昨年11月、大津町中央公園で開催しました。大会では、慢性腎臓病予防をテーマに、光の森クリニックの江田幸政院長が講演。昼食には腎臓にやさしい食事として添加物未使用のカレーライスを参加者にふるまいました。町は「自分の健康は自分で守る」を目標に、食事と運動を組み合わせた健康づくりを推進します。



芝生広場では、ノルディックウォーキングなどクラブおおづによる運動体験が行われました